身近な生活について討論しよう⑥

5年　月　日（　）　この学習を始めてから（　）時間目

学習のめあて

モデルディベートを計画し、準備しよう

☆役割分担を決めて、準備の手順を確認しよう。

役割	名前
司会者（一人）	
タイムキーパー（一人）	
賛成側（　人）	
反対側（　人）	
しん判役（　人）	
フロア（　人）	

☆ モデルディベートを代表者で一度だけする場合

① 上の分担表に代表者の名前を書こう

② 自分の立場や、いっしょに準備するグループの友だちを記録しておこう。

・わたしは（　　）側

・グループの友だちは

☆ モデルディベートを全員が経験できるように何度かする場合

① 上の分担表には、自分がモデルディベートする時の役割分担を書こう。

わたしのモデルディベートは（　）回目。

☆ 準備の手順

【討論者】

（1）立場を確認する。

（2）一人一人が考えた立論を紹介し合い、立論をしぼる。

・立論は２つ

・立論の理由や根きょと説得力のある資料を準備する。

（3）『作戦カード①②』にそって、作戦を立てる

作戦カード①…決めた二つの立論に対して質問の内容を予想し、その答えを考える。

作戦カード②…相手の立論を予想して、質問や意見を考える。

（4）「立論」「質問」「結論」をだれが言うのか、役割を分担する。

（5）ディベートの進行表をもとに、流れを確認しながら、「立論」「質問」の言い方を練習する。

【司会者】【タイムキーパー】【しん判役】

（1）『司会の手引き』をしっかり読み、進行を確認する。

（2）進行の打ち合わせをする。

（3）言い方の練習をする。

【モデルディベート】

モデルディベートとは、代表者でディベートをし、よい話し合いの仕方について話し合うことです。

※ みんながめざす話し合いの技

・立論の述べ方

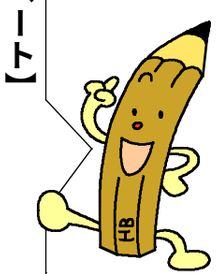
・質問の仕方

・質問への答え方

・はっきりとした言い方

・資料の出し方　など。

※ 話し合いの名人をめざして、しっかり話し合えるといいね。



時間を見付けて
しっかり準備しておこう